

## こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-056号 2014/7/15  
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F  
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-3943-0936 E-mail staff@cutokyo.jp

# 580人でCU東京第6回大会開く

## 残業代未払い、労働相談などいきいき活気ある発言！

コミュニティユニオン東京第6回定期大会を7月6日、ラパスホールで開催しました。大会は69人（来賓6人、傍聴者8人を含む）が参加しました。この1年間の前進を示す大会になりました。とくに組合員を昨年比120人を拡大し大会を迎えたことが参加者に確信を与えています。発言では支部活動の広がり、労働相談の前進、学習活動のとりくみがいきいきと報告されました。労働相談活動の中で、相談した人の組合加入率が50%以上あり、組合への信頼度の高まりが感じられる大会となりました。



### 「地域における労働者のよりどころ」 CU東京1000人を早期実現をしよう

小倉一男執行委員長



CU東京第6回大会への参加ありがとうございます。7月1日集团的自衛権の行使容認の閣議決定を強行し、政府見解を180度変え憲法9条を破壊する立憲主義のあからさまな否定です。CU東京は撤回を求め、憲法を守り生かす運動を一層強化するものです。「アベノミクス」は大企業の利益を巨大化させ、労働者には「残業代ゼロ」「生涯ハケン」などの低賃金、不安定雇用

を押しつけ、国民には社会保障の大改悪など社会不安と生活破壊の悪政を強行しています。大企業の利益一辺倒の政治と「資本の横暴」に歯止めを掛ける労働組合の社会的役割が今ほど求められていることはありません。

パート・派遣等の非正規労働者や中小の事業所で働く労働者の悩みや要求を地域で労働組合に結集するCU東京の役割は大きくなり、全都に広がり、「労働三権」を未組織労働者に保障することは労働組合の社会的役割の第一義的課題です。この1年間、CU東京の地域支部は労働相談などを通じた加入者が210人に、「地域でのよりどころ」の役割を果たしています。CU東京は14支部・準備会、組合員数は580人となり、昨年から120人増えました。共済制度は

組合員の生活をまもっています。CU東京の地域支部は労働組合の「団結権、団体交渉権」と「助け合い機能」を未組織労働者に提供し、支援組織と協力組合員の協力で「地域における労働者のよりどころ」として社会的役割を果たしています。CU東京本部は各支部の活動と組織化運動をサポートする、ネットワークの役割を担う組織です。参加のみなさんが「地域で働く労働者のよりどころ」となるCU東京の地域支部確立と強化に向けて、引き続きご支援ご協力をお願いしあいさつします。

## 来賓挨拶

### 東京地評組織局長 菊池光男さん

定期大会おめでとうございます。安倍政権は「新成長戦略」を閣議決定しました。大企業減税、解雇自由・残業代ゼロ、女性の社会進出として配偶者控除をなくす、社会保障の大改悪等々、国民・労働者、中小零細業者いじめをいっそう強めるものです。賃上げも一部、大企業の労働者の引き上げがあったものの、圧倒的労働者は実質賃金はマイナス、物価高で生活は苦しくなっているのが実情です。労働組合の組織率が遅れている中、CU東京の役割・期待が広がっています。東京地評は全力をあげ、権利闘争をすすめます。ともに頑張りましょう。

### 東京土建副執行委員長 窪田直彦さん

ご盛会おめでとうございます。建設労働者は戦争になれば、真っ先に戦地へ送られます。わたしたちは「建設労働者は2度と戦争にいかない憲法」と確認してきました。憲法守れのたたかいをすすめていきます。東京土建は国交省と交渉、10数年間低かった設計労務単価を23.2%の引き上げを実現させましたが、末端の労働者の賃金引き上げになっていません。賃上げをかちとり、労働法制改悪に反対していきます。CU東京への期待は高まっています。ともに運動を広げていきましょう。

### 新宿一般労組執行委員長 保科博一さん

CU東京の勢を感じる大会です。新宿一般は13年前に20人で結成、いま600人をめざしています。様々な労働組合、民主団体とともに、労働相談を行い、サポーター組合員も増やしています。互いに切磋琢磨し、一緒に地域の労働運動をすすめていきましょう。最賃一律1000円の実現を、最賃裁判を闘おう、長時間労働規制を首都東京で頑張りましょう。

## 活動報告・新年度方針・財政報告

大会は、執行委員19人、代議員36人、傍聴8人、来賓6人、総勢69人の参加で開催されました。来賓には東京地方労働組合評議会菊池光男組織局長、東京土建窪田直彦副執行委員長、新宿一般労組保科博一執行委員長、日本共産党東京都委員会近藤雅樹労働部長、東京都労働情報センター池袋事務所相談調査係長近藤政造、東京労働相談センター所長前澤檀の各氏が出席しました。議長に見上成宣峻さん（こうとう）、伊藤栄江さん（渋谷）を選出し議事入りました。

小倉一男執行委員長、来賓の挨拶（要旨こみゅーとニュース参照）後、関根書記長より13年度の活動報告、平山副執行委員長より14年度方針案が提案されました。報告は13年度組合員数が前年度比120人増となり、組織的前進の中で大会を迎えたこと。豊島支部が結成され地域支部が1増となったこと。支部活動で執行委員会の定例化、学習会、組合員の要求実現の各支部のとりくみが始まったこと。労働相談活動では団交、労働審判・裁判など解決をすすめる組合加入者を迎えている活動などが報告されました。支部づくりや労働相談の担当者を増やすなど課題克服にも触れました。

新年度方針では、暴走する安倍内閣との対決の上で、労働組合運動に求められている課

題として、①働く人間を大切にする労働法制の実現で経済と産業のまともな発展②企業の利益第一主義社会を転換し「新しい福祉社会」をめざす③原発ゼロ、再生可能エネルギーへの転換、TPP反対、核廃絶・平和の取り組み、④憲法を生かし要求の大義に確信を持ち、国民各層との連帯をひろげ、労働組合の社会的役割とCU東京の運動を提起しました。

そのために地域労連や区労協と、協力組合員としての支援や労働相談活動への支援を訴えました。地域段階から都、全国段階での「ネットワーク化の検討」も全労連、東京地評に訴えていくこと。

CU東京が3000人をめざし当面1000人の早期実現、支部結成を増やすとりくみをこの1年すすめていくことを提起しました。支部確立、経験交流を開催していくこと。さらに職場・事業所分会の組織化のとりくみ。組合員の倍加、50人、100人支部の実現。拡大期間の設定や活動者会議の具体化。相談活動を広げるために、活動交流、学習会などすすめること。

福利厚生活動では、慶弔共済(2014/4より実施)、労働組合活動事故見舞金制度をあらたに創設しました。従来のディズニーマジックキングダムのパスポート券、割引券のサービス、家庭常備薬のあっせんも続けていくことにしました。

報告・提案後、文京、こうとう、渋谷、葛飾、足立などから発言。「大会に勢いがある」との発言にみられるように、これからの運動に期待を感じられる討論となりました。提案された報告・方針及び、決算・予算などを賛成多数で承認されました。スト権投票も全員賛成、役員選挙は定数内立候補、無投票で全員当選となりました。最後に井澤副執行委員長のガンバロー三唱で閉会となりました。

## 討論・発言

## 力強さ感じる大会

岩永有礼さん(文京支部)

今日の大会が一番勢いがいいと思います。議案も一字一句、頭に入り、この通りやれば前進できると思います。組織も伸び、25人以上の支部が7つから10支部に、力強さを感じました。文京は1割増、新年度、大きな力を発揮できるのではと思っています。渋谷、新宿に学んでいきたい。月1回の執行委員会、定例宣伝、駅頭宣伝は6カ所の駅を順番におこなっています。その中で、労働相談の実例を訴え、相談が増えています。文化レクを大事にし、組合員へのニュース発行、ディズニーランドの割引券制度も活用しています。



## 裁判で風穴あけたい

山口信人さん(こうとう支部)

企業年金損害賠償請求の裁判を6年間たたかっています。企業の明治乳業は裁判でウソを述べています。裁判はどうしても国家権力、大企業の味方となっています。挫けずに東京高裁で闘っていきます。労働者の権利を守るために、裁判で風穴をあけたいので、ご支援をお願いします。



## 三つの活動を強める

野口弘次さん(葛飾支部)

昨年度結成し、24人の支部になりました。この間、退職金・残業代未払いの労働相談事案を3回の団交、話し合いで解決しました。労働者は満足しています。



CU東京かつしかは3つのことをすすめています。1)見える活動、新聞折り込み、看板貼りや駅頭宣伝、2)交流 団結を高める、ニュースをつくり点在している組合員への発送、要

求をつかむ。3)相談の体制をつくることです。

### 9月の定期大会まで200人支部を 松井優希さん（こうとう支部）



自分は保育園の夜間勤務をしています。時給800円、深夜割増なしの労働条件に不安を持ち、支部に相談しました。雇い主との労働条件是正の話し合いでは解決せず、みなさんに励まされ労働審判へ持ち込み、一定の解決となりました。支部は現在177人と昨年から30人増となりました。A社の社長の横暴を許さないと、複数の労働者が組合に加入しました。錦糸町駅の宣伝では、女性労働者が3人加入してきています。支部にある分会では、3カ所で定期会議が開かれています。私も組合事務所で週2回お手伝いをしています。分会のオルグ活動などの課題もあります。9月の定期大会までに200人の支部をめざし奮闘します。

### 支部は年々倍増で大きく 大竹秋雄さん（渋谷支部）



区議会へ集团的自衛権容認反対の意見書採択を求め区労連と一緒に請願した。区議会は、自公などが多数を占め、議員同士が「お前」「勉強し直せ」など品性のないヤジが飛び交い、ひどいものです。支部は年々倍増で大きくなっています。協力組合員が増えています。一般組合員も増やしていきます。レク活動も一生懸命すすめました。弁護士を講師に学習会、ブラック企業調査もすすめていきます。組合の歌、CDをつくりました。普及しています。これからは一般組合員へのフォロー、労働組合学習を強めていきます。組合員の生活実態調査も行っていく予定です。

### 組合員が結集できる会議の開催を 館 幸雄さん（足立支部）



会議を今までやっていなかったのですが、毎月やること、組合員が結集できる定例会議に努めていくことにしました。宣伝活動がこの間できなかつたので、チラシをつくることにしました。特定社労士が、組合の労働相談にアドバイスしてくれています。事案について、法律事項を的確に調べ、労働者の権利・要求項目を交渉相手にぶつけ、事案解決をさせることができます。また支部学習会の講師として、休暇取得、権利などを学んでいます。指定管理者制度の下で起きた、雇い止め問題の石川裁判では、支援共闘会議を結成し、公判などの支援を積み重ねています。この制度での雇用継続打ち切りの事案が発生するなど、足立地域は職場が大変になっています。ともに頑張りましょう。

2014年度 CU東京執行委員		
役職名	名前	所属など
執行委員長	小倉 一男	こうとう支部
副執行委員長	井澤 智	東京土建
々	平山 和雄	東京支部
々	植松 隆行	東京国公
々	高島 素昭	練馬支部
々	川村 好正	こうとう支部
書記長	関根 和夫	東京支部
書記次長	高木 典男	東京支部
執行委員	小林 昇	千代田・中央支部
々	遠藤 晃	建交労支部
々	野中 晴	北支部
々	中村 元	こうとう支部
々	高橋 孝	港支部
々	佐藤 盛雄	品川支部
々	山田 三平	文京支部
々	宮澤 罔寛	江戸川支部
々	寺川 知子	渋谷支部
々	伊藤 悦子	練馬支部
々	岡野 健次	葛飾支部
々	宮下 武美	足立支部
々	作田 信義	豊島支部
々	遠藤日出男	東京支部
会計監査	渡辺 睦	東京土建
々	平田 真恵	東京支部